

MASTREMIND PROGRAM

Apptunity 2023

APR 2023

PRODUCED BY STERN CREATIVE STUDIO

Apptunity

Apptunity（アップチュニティ）は、アプリを活用してコミュニティを形成していく
これからのビジネスモデルを実践するチームです。

application と opportunity の融合した造語 Apptunityは、
積極的にチャレンジしていこう、というコンセプトになります。

なお、今回のアプリ制作は Apptunity特別価格での提供です。
今回限りのハイ・コストパフォーマンスです。
どうぞご検討ください。



⌘ こんなことを解決したい人が向いている ⌘

売上がなかなか上がらない

会員の集客に伸び悩んでいる

仕事量は減らしながら収益を上げたい

上級講座を受講してくれない

オンラインサロンを構築したい

ITの得意なスタッフがいない

ライバルが増えすぎてブランドになれない

機会はつくるもの



一 自動化で負担を軽減させる

これからのビジネスは、D2C (Digital to Consumer) の導入には抗えません。運営の大部分を自動化していく方向で考えてください。オンラインの自動化をビジネスモデルに組み込んで、メンバーに新しい価値を提供していくことが必須です。

これまでのセミナー事業の運営（協会、オンラインサロンを含む）は、講座が会員との接点の大切な場でした。その時間を共有することによってコミュニケーションがとれ、信頼づくりをしていきました。しかしそのいっぽうで、人や場所の手配などの負担が多大で、そこに改善すべく課題がありました。

Withコロナ時代のセミナー事業は、この人件費や会場費などの固定費を軽減させる課題に取り組んでいくことが求められます。自動運営のできるD2Cを導入することは、大きな解決策です。

資産を有効活用しながら、軽減された時間を使って、会員に新しい価値を創造していくことが大事になります。

機会はつくるもの

現代人はスマートフォンに、10分に1回触れ、1日に2,600回タッチすると言われます。

その会員さんが肌身離さず持つスマートフォンのトップ画面に自分の協会やサービスのアイコンがあるというインパクトはとても大きく、広告効果として換算したら、いくらになるか計り知れません。

現在スマートフォン・アプリは、企業のサービスに必須のアイテムになっています。レストランやショップなどでは、ポイントカードやメルマガに代わる新たな販促ツールとして注目されています。

一 負担を軽減するシステムを構造化

今年に入って企業だけではなく、協会でもしだいにアプリを導入しはじめています。

協会では、とくにデジタル会員証と会員のデータ管理が有効です。これまで手製の会員証を作成し、会員データ入力は、スタッフが行っていたかもしれません。

これからはデジタル会員証と連動させたアプリ・システムによって、会員情報（会員ナンバー、個人情報など）をホスト・コンピュータで管理できるようになります。協会本部の負担が軽減されます。

これらのデータ収集によって、つぎなるマーケティング戦略に活用できます。会員がどの講座を受講し、なにを購入したかなどの状況を把握でき、おすすめ情報をピンポイントで届けることができます。

D2Cやオンライン化が進むにつれ、会員とのダイレクトの接触が激減しました。この流れはますますすすむことが予測されます。以前と比べて、コミュニケーションが希薄になることを懸念します。

そのような問題を解決すべく、協会アプリを活用することで、会員の帰属意識を高め、上級ステータスを目指す意欲を養うことができます。

アプリのメリット

アプリのメリットを大別すると、おもに3つになります。

- ・ 作業負担の軽減
- ・ コミュニティの活性化
- ・ マーケティングへの活用

- ◎ デジタル会員証を作成できる
- ◎ 会員のデータ管理ができる
- ◎ アイコンをトップ画面に表示できる
- ◎ 情報、連絡を届けられる
- ◎ マーケティングに活用できる
- ◎ ポイントが貯められる
- ◎ 動画講座を視聴できる
- ◎ オンライン試験を受講できる
- ◎ アルバムを表示できる
- ◎ 物販ができる（ECサイト）
- ◎ クーポンを配布する
- ◎ メッセージが送れる（チャット機能）
- ◎ アンケートを集められる
- ◎ 地図を表示できる

アプリのメリット

デジタル会員証を作成できる

アプリを導入することで、デジタル会員証がつくれます。
協会コミュニティを活性化させるためには、会員証をつくることは必須と考えましょう。

ー 会員証はライセンス

会員証は会員にとっての大切なライセンスであり、アイデンティティになるものです。
学生時代の生徒手帳、大人になってからの運転免許証、海外旅行でのパスポートと同じです。活動していく際の資格や所属を示す大切な証明書になります。

ー 会員証はステータス分けする

会員証は会員のランクごとに、デザインやカラーを変えられます。
ステータスごとに会員証を変えることで、上級会員を目指す気持ちを高めることができます。

ー デジタル会員証だから紛失しない

カード型の会員証は、財布などに入れて持ち歩きます。または、毎日携帯せずに、自宅の机に保管します。そのため紛失したり、持ち忘れたりすることがあります。
いっぽうデジタル会員証ならば、スマートフォン内に収めてあるものなので、なくしたり忘れたりする心配がありません。

ー デジタル会員証はコストと手間を軽減

アナログでつくるほうがコストを抑えられるように思うかもしれません、会員が増えるごとに会員証を追加作成しなければなりません。その都度、コストと手間がかかります。
また、コロナ禍以前と違ってリモートや動画講座が増えてきている今、対面で渡せる機会が減っています。会員証の配布、送付の手間がかかる考えれば、アプリのほうが負担を軽減できます。

アプリのメリット

会員のデータ管理ができる

協会アプリのいちばんのメリットは、顧客情報の管理といっても過言ではありません。

デジタル会員証の導入によって、会員さん自身が協会アプリをダウンロードして、自ら個人情報を登録するようになります。自動的に会員さんのスマートフォン・アプリに反映されます。

それは同時に、協会本部にとっては入力の手間が省け、自動的に会員情報の管理ができるようになります。

先の見通しが不透明な時代では、小回りがきく小さな組織であることは大事なことです。できるかぎりIT化をすすめて、それぞれの負担がかからない仕組みづくりが求められます。

アイコンをトップ画面に表示できる

10分に1度はスマートフォンを触るとされている現在にあって、会員のホーム画面に自協会のロゴ（アイコン）が存在し、いつも見える状態にあるというのは、つねに無意識にはたらきかける効果があります。つまり、アイコン自体に広告効果があります。

また、スマートフォンのアイコンから直接アクセスできるため、パソコンを立ち上げて確認するような手間がかかりません。

情報、連絡を届けられる

新しい情報を届けた際には、協会のアイコンにはプッシュ通知（右上に赤丸）が表示されます。協会からの大事な情報を会員全員に受け取ってもらえます。

また、連絡事項だけでなく、協会からのメルマガやブログとして、メッセージを届けることができます。

Eメールでは、個々の設定したセキュリティ・レベルによって、一定数ブロックされてしまいます。アプリの場合には、そういう不安を解消できます。

アプリのメリット

マーケティングに活用できる

協会アプリがあれば、会員の受講度合いや商品の購入履歴が一目でわかります。履歴をもとに傾向をつかめれば、つぎの講座や商品を促すことができます。

また、イベントやキャンペーンを告知したりするなど、さまざまな活動に活用できます。誕生日の特典をつけるのも効果的です。

ポイント、スタンプが貯められる

受講ごとによって、ポイントを付与することができます。
ポイントごとに、プレゼントを用意することもできます。

ポイントは、バーコードやQRコードを読み込んでもらうと、会員証の
ポイントに反映されます。
また物販などでは、本部の管理画面から付与することもできます。

動画講座を視聴できる

資格講座やミニ講座など、アプリで動画講座を受講できます。
パソコンのない環境でも受講可能です。

オンライン試験を受験できる

認定資格試験をオンラインで受験できます。
動画の受講同様、外出先からでも受験可能です。

アルバムを表示できる

協会の活動中に撮影された写真をアルバムにして表示できます。
その写真を会員それぞれのSNSなどに活用してもらい、協会の楽しさを
広めてもらえます。

アプリのメリット

物販ができる（ECサイト）

講座やテキスト、グッズなどの販売ができます。

支払い方法はクレジットカード払い以外に、Apple PayやGoogle Payを活用できます。

クーポンを配布できる

割引券を発行して、販促に活用します。

ショップでは、このクーポン機能が、集客の原動力になります。

メッセージを送れる（チャット機能）

SNSのようなチャット機能を導入することで、コミュニティ内の活発な意見交換を促せます。

アンケートを集められる

会員の情報を吸い上げたいときにアンケート機能を使えば、会員の生の声を知ることができます。

地図を表示できる

Googleのマップ機能と直結させれば、協会本部やショップ、サロンの所在地を知らせることができます。

アプリ導入の障壁

アプリにはメリットばかりではなく、デメリットも存在します。制作費用がかかりすぎる問題があります。

制作費がかかる

アプリの制作費が高い理由は、アプリをつくれる人がわずかしかいないからです。制作費は人件費で算出されます。

そしてアプリの場合には、iPhone用とAndroid用の2種類をつくらないといけません。ホームページのように、ひとつというわけにはいかないのです。見た目は同じようでもシステムとしては別物なので、ただでさえ制作費が高いアプリなのに、さらに費用が2倍かかる現実があります。

安いところでも100万円から、ある程度の機能をそろえると300万円くらいが相場です。

管理費がかかる

ホームページのワードプレスのように、まだ自動的にシステムをアップデートしてくれないので、手動でしていかないといけません。さもないと、不具合が生じます。
現状では自分で行なうことは不可能なので、それをアプリの制作会社に頼むことになりますが、その費用がかかります。

安くても月額5万円から、相場は月額10万円からになります。

申請手續が必要

私たちが日常アプリを使うとき、App StoreやGoogle Playストアからダウンロードします。
そのiPhoneのApp Store、AndroidのGoogle Playストアに申請して、承認されないと、アプリとして使えません。

そしてその申請の手続きは、それぞれのフォーマットにあわせて、英語で行わなければなりません。この申請にも費用がかかります。

安いところで5万円から、相場は10万円からです。

3つの問題をクリア

シュテルン・クリエイティブ・スタジオでは、長らくアプリの制作費がかかりすぎる問題を解決するべく開発をすすめてきました。

そしてついに、協会アプリの開発に成功し、低価格を実現できました。



アプリをダウンロード

アプリを体感

『協会大学』アプリがマスター・テンプレートになります。
まずは、アプリを体感してください。

『協会大学』アプリは、APP Store、またはGoogle Playストアで、
「協会大学」と検索してダウンロードしてください。



テンプレートには、協会コミュニティの運営に必要な機能を標準装備として搭載しています。このままでも十分に活用できます。

デザインやカラーの変更をすることで、協会のオリジナルのアプリを導入できます。

また、追加したい機能があれば、オプションで搭載できます。

3つの問題をクリアし、奇跡の低価格を実現

シュテルン・クリエイティブ・スタジオでは、長らくアプリの制作費がかかりすぎる問題を解決するべく開発をすすめてきました。
そしてついに、協会アプリの開発に成功し、低価格を実現できました。

① テンプレート化に成功

アプリの開発には、一般的な制作費は100万円を有に越えます。私たちがこの課題を克服できたのは、複雑なアプリのシステムをひとつのテンプレートにできたからです。

すでにアプリに活用できる部分的なシステムというのは、世の中に存在しています。しかしながら、それらはかなり扱いにくい状態で、一般の人たちにはなかなか活用することができません。ワードプレスで例えると、プラグインがバラバラで存在している状態です。

それをさまざまなシステムにつなぎあわせて、協会アプリとしてテンプレート化することに成功しました。
開発途中には多々トラブルに見舞われましたが、ついに完成了。

協会アプリのテンプレートを活用することによって、一つひとつのシステムを構築せずに済み、制作時間を短縮できました。つまり、格段にコストを抑えられました。

アプリは一からシステムを組んで開発することもできますが、その場合には、一般的な制作費用がかかります。
いっぽうで、テンプレートを使えば、コピーして制作すればいいので、低価格でアプリを導入できます。

3つの問題をクリアし、奇跡の低価格を実現

② アップデートは無償で対応

iOSやAndroid OSがバージョンアップをするたびに、アプリのほうもアップデートさせないと、不具合が起きる問題があります。だいたい1か月に3回くらい、それぞれアップデートが行われます。

これを自分でできる人はなかなかいないであろうから業者に依頼するのですが、これにも相応の費用がかかります。

この『協会大学』アプリのテンプレートは、いくつかのシステム使用料が毎月発生するので、その費用は負担していただきますが、アップデート作業に関しては、無償で対応させていただきます。

③ 申請手続を無償で代行

APP StoreとGoogle Playストアにアプリの申請を行うのが、とても手間がかかります。はじめての申請のときには、相当苦労することが予測されます。一発での審査通過は、かなり難しいところです。

さらに、作成したアプリをAPP StoreとGoogle Playストアにそれぞれ申請するには、各フォーマットにしたがって、英語で行わなければなりません。これもかなりのハードルです。

アプリの申請は、すでに相当数の実績を積んでいます。協会アプリのテンプレートを活用すれば、一発で申請を通過させられます。

Apptunity 入会について

Apptunityは、アプリを導入した仲間が集うコミュニティです。

Apptunity/パッケージには、アプリの制作（テンプレート版）と
アプリ・コミュニティの参加が可能です。

いくつかのコースをご用意しました。

☆ アプリ制作

テンプレート利用の制作期間 1-2か月

テンプレート版は『協会大学』アプリと同型になります

オプションで機能を追加することも可能です

別途費用と日数がかかります

☆ アプリ導入ミーティング

個別にて、導入時のフォローを行います。

月度のアプリ運用レクチャー＆シェアを行います。



|| Apptunity Gold Members

こんな人に向いている

- ✓ IT化を図りたい
- ✓ コストをなるべく抑えたい
- ✓ 会員をランク分けして管理したい

☆ アプリ制作（テンプレート版+会員ランク分け）

※ 会員ランク分け：

会員のランクごとに、会員証のデザインを変更可能
会員のランクごとに、視聴できる動画の制限可能

- ☆ ホスト・コンピュータによる会員管理
- ☆ アプリ導入ミーティングへの参加

価格：

特別価格は以下のとおりです

初期費用 44万円 → 22万円

月額費用 2万2,000円 → 1万6,500円

申込期間：

特別価格でのお申し込み期間は以下のとおりです

2023年5月31日（水）まで

※ 6月1日以降のお申し込みは、一般価格となります

|| Apptunity Platinum Members

こんな人に向いている

- ✓ IT化を図りたい
- ✓ コストをなるべく抑えたい
- ✓ 会員をランク分けして管理したい

☆ アプリ制作（テンプレート版+会員ランク分け）

※ 会員ランク分け：

会員のランクごとに、会員証のデザインを変更可能
会員のランクごとに、視聴できる動画の制限可能

☆ ホスト・コンピュータによる会員管理

☆ アプリ導入ミーティングへの参加

価格：

特別価格は以下のとおりです

初期費用 55万円 → 27万5,000円

月額費用 2万2,000円 → 1万6,500円

申込期間：

特別価格でのお申し込み期間は以下のとおりです

2023年5月31日（水）まで

※ 6月1日以降のお申し込みは、一般価格となります

|| Apptunity Diamond Members

こんな人に向いている

- ✓ IT化を図りたい
- ✓ 機能をカスタマイズして、最適化したい

☆ アプリ制作

※ プログラミングによるオール・カスタマイズ

☆ ホスト・コンピュータによる会員管理

☆ アプリ導入ミーティングへの参加

価格：

特別価格は以下のとおりです

初期費用 88万円～

月額費用 5万5,000円

お見積りを作成します

Apptunity

2023.04.17

様

project No. 01

Sheet No. 07

project Name

App Diamond

Invitation

ご案内

Written estimate

見積書

Written demand

請求書

Bill of delivery

納品書

Others

その他

Description	Quantity	Price
アプリ制作（オール・カスタマイズ）	¥3,300,000	¥880,000
※ 要見積		
APP Store申請代行	¥55,000	¥0
Google Playストア申請代行	¥55,000	¥0
メインテナンス費用（月額）	¥110,000	¥55,000
	¥3,410,000	¥880,000

Total

¥880,000

STERN LLC

合同会社シュ
テルン
〒107-0062
東京都港区元赤
坂1-2-7
赤坂Kタワー4F
TEL 03-6780-0824
Mail info@sternllc.jp
http://www.sternllc.jp



この度は、格別のお引き立て、誠にありがとうございます。
お見積もり等でご不明な点がありましたら、お気軽に問い合わせくださいませ。

recipient

三菱UFJ銀行 大山支店 普通口座 0054735 合同会社シュテルン

STERN CREATIVE STUDIO

Opportunity

Privacy Policy

シユテルンは、取得した個人情報の重要性を認識し、保護することを当社の事業活動の基本であると共に運営上の最重要的課題の一つと考えています。皆様へ安心・安全・信頼のサービスを提供していくため、以下のような基本方針を定め全社員に周知徹底を図り、これを遵守しています。

1. 基本方針

当社は、個人情報保護法および関連するその他の法令・規範を遵守します。また、個人情報保護に関する社内規定を定め、これを実施し、維持すると共に、継続的な改善に努めます。

当社は、個人情報保護に関する管理体制を確立するとともに、当協会規程を役員および従業員に周知し、その遵守徹底に努めます。

当社は、個人情報をお客様に明示した利用目的の範囲内で取り扱います。また、当社はお客様からご提供頂いた個人情報を、お客様の同意がある場合または正当な理由がある場合を除き、第三者に開示または提供しません。

当社は、個人情報を正確かつ最新の状態に保つとともに、個人情報への不正アクセス、個人情報の漏えい、滅失、き損等の予防に努め、情報セキュリティの向上、是正を継続的に実施します。

当社は、お客様からの個人情報に関するお問い合わせ、開示等のご請求に誠実かつ迅速に対応します。

2. 個人情報の利用目的

当社は、個人情報をご提供頂く場合、予め個人情報の利用目的を明示し、その利用目的の範囲内で利用します。予め明示した利用目的の範囲を超えて個人情報を利用する必要が生じた場合は、その旨をご連絡し、同意を頂いた上で利用します。当協会が保有する個人情報の利用目的は下記の通りです。

個人情報

お打ち合わせ等　商品、資料等の発送　サービス、イベント等のご案内送付　サポートの提供
メインテナスの提供　お問い合わせ・ご相談への対応　各種サービスの提供　サービス開発、
アンケート調査実施、モニター等の実施

契約の履行

採用応募者に関する個人情報、採用応募者（インターンシップを含む）への採用情報等の提供・連絡
当社での採用業務管理

3. 個人情報の適正な取得

当社では、個人情報の取得は、適法かつ公正な手段で行います。

4. 個人情報の提供

当社は、次の場合を除き、取得した個人情報を第三者に開示または提供しません。

メンバーの同意がある場合　法令に基づく場合　人の生命、身体又は財産の保護のために必要であつて、お客様の同意を取ることが困難な場合　利用目的の達成に必要な範囲で、個人情報の取り扱いを委託する場合　合併、会社分割、営業譲渡その他の事由によって事業の承継が行われる場合

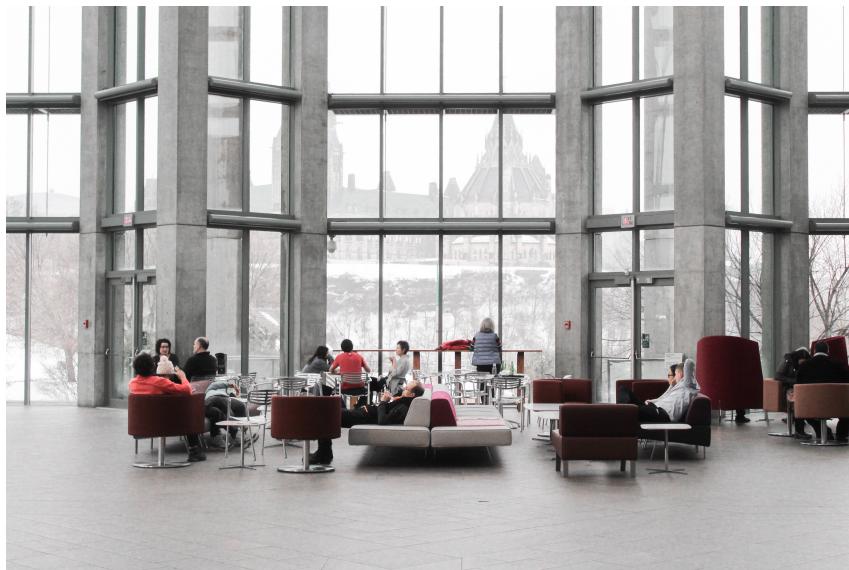
当社は、上記に関わらず、サービス提供、お問い合わせ等への対応に関して、当社の関係会社や代理店より対応させて頂くことが適切と判断される場合に、住所、氏名、電話番号等を当該関係会社等へ提供することができます。この場合、お客様は当社に対し当該関係会社等への個人情報提供の停止を請求することができます。

5. 個人情報に関するお問い合わせ

個人情報の開示・訂正・削除等に関するお問い合わせは、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

Opportunity

Join us.



販売業者：合同会社シュテルン

運営統括責任者：吉岡岳彦

所在地：〒107-0051 東京都港区元赤坂1丁目2-7 赤坂Kタワー4F

電話番号：03-6780-0824

ホームページ：<http://www.sterncs.com/>

メールアドレス：info@sternllc.jp

お支払い方法：指定金融機関への振込み・クレジットカード決済
不良品について：明らかに商品説明と異なる商品は返品・交換に対応致します。
お客様ご都合による返品・交換は原則としてお受けできません。

当社はお客様のプライバシーを第一に考え、運営しております。
お客様の個人情報は、厳正な管理の下で安全に保管することをお約束します。
また、個人情報は法律によって要求された場合、あるいは当社の権利や財産を保護する必要が生じた場合を除き、
第三者に提供する事はありません。